

水鏡

水道・下水道特集

No.84

6月1日～7日

第51回水道週間スローガン

おいしいね この水未来に いつまでも

水道配管のブロック化工事

今年度で完了

平成21年度の上下水道事業予算



平成21年度の水道事業は、収支合わせて約31億5800万円、下水道事業は49億1800万円の予算で施設や水道管の整備更新などを行います。

主な事業は、次のとおりです。

水道事業

●配水区域ブロック化事業（1ブロック） 8958万円

地震災害などによる濁水や水圧低下の影響を最小限に抑えるため市内の給水区域を73のブロックに分けて管理するもので、今年度で完了予定です。

●配水施設整備事業・テレメータ設備更新 1328万円

江北ポンプ場に設置している配水ポンプの運転状態などを、上江

別浄水場から監視・操作するための設備更新工事です。

●浄水施設整備事業・ろ過池逆洗ポンプおよびモータ更新など 8164万円

浄水場のろ過池の砂の中に不純物がたまり、ろ過機能が落ちていくため、それを洗浄するために必要な逆洗ポンプの設備更新工事です。

下水道事業

●雨水管渠整備事業（177区画） 2億5037万円

大雨による浸水被害解消を目的とする、大麻地区と工栄町地区の下水道雨水幹線整備工事です。

●汚水管渠整備事業 6439万円

●汚水管渠更生事業（200区画） 4900万円

●ポンプ場整備事業・江別太中継ポンプ場除塵機更新など 3500万円

●浄化センター整備事業・沈砂池機械設備更新など 3億8250万円

浄化センターでは、沈砂池の機械設備を更新する工事のほか、散気装置の機械・電気設備を更新する工事を行います。

●合流式下水道改善事業・合流改善施設（滞水池電気設備） 1億1800万円

合流式下水道の雨天時における放流水質を新たな国の基準に適合させ、河川水質など環境へ配慮するための、浄化センターの電気設備設置工事です。

水道今昔①



深井戸の試掘風景

井戸を水源とする案も

戦後間もないころの江別の水源は、井戸が主体でした。

昭和25年ころ、神社山（萩ヶ岡）の井戸の水位が、人口増による使用水量の増加もあってか年々低下し、水不足が深刻な問題となっていました。

また、川の水や不衛生な井戸水に起因する赤痢なども発生し、

井戸にはふたをし、川の水を生で飲まないようにとの注意が町政だよりに掲載されていました。

折しも昭和28年5月、糸丁目で発生した火災が、強い季節風により猛火となって、250戸をまたたく間に消失する「江別大火」が発生。

主たる消防水利が北日本製紙

（現・王子特殊紙）の貯水池と江別川（現・千歳川）のみのため、地元消防団、近隣市町村消防団の必死の消火作業にもかかわらず、消防水利の貧困から大事を招いてしまったのでした。

江別町としても決して手をこまねいていたわけではなく、上水道について数々の論議はされていたのでした。

当時は、町の財政も相当に厳しいことから、すでに給水事業を行っている北日本製紙からの分水、あるいは豊平峡ダムから豊平川を経由して角山に貯水池を設けるなどの論議がされたほか、飛鳥山に深井戸を掘って水源とする案もありましたが、いずれも実現には至らなかったでした。

（資料・江別水道史）

水道施設・下水道施設の

バス見学会を開催

水道事業・下水道事業を市民の方に理解していただくため、バスによる見学会を次のとおり開催します。参加無料。

昼食は各自でご用意ください。現地では昼食を取る際の敷物を持参すると便利です。車内での飲物は用意します。

▽日時 6月25日（木）8時15分～15時30分ころ。ただし、時間は集合（バス乗車）場所により多少異なります。



昨年の見学会（恵庭・漁川ダム管理棟）

▽集合場所 市役所大麻出張所、市役所、市水道庁舎（集合には、

なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、水道庁舎には駐車できません。

▽見学先 漁川ダム（恵庭）、浄水場（江別）、浄化センター（江別）

▽定員 80人。

▽申込 6月3日（水）12日（金）の間に電話で水道部総務課 ☎33851213または☎338512214へ。住所、氏名、電話番号、希望の集合（乗車）場所をお聞きします。集合場所は、後日調整する場合があります。

なお、団体での申し込みはできません。詳細 申込先へ。

水道管を 大掃除

今年度は野幌鉄南地区などで洗管作業



水道水の放水による洗管作業の様子

きれいな水道水をお使いいただくため、毎年、計画的に水道管の大掃除を行っています。

水道水の赤水やにごり水の原因の一つは、「水道管の水あか」です。この水あかを取り除くため、水道管内に大量の水道水を一気に流すことで、管内部に付着している水あかを取り除きます。

この水道管洗管作業は、市内を8つの区域に分けて8年周期で作業を実施しており、今年度の対象地区などは次のとおりです。

●対象地区

あさひが丘、野幌若葉町、野幌東町、東野幌本町、東野幌町、緑ヶ丘、東野幌の一部、西野幌の一部、上江別の一部。

●作業期間と時間

6月中旬～7月下旬の23時～翌朝5時30分。

なお、詳細は関係自治会の各戸に配布されるチラシのほか、当日

は広報車でもお知らせします。

また、作業中は一時的に断水・にごり水・水圧低下などが発生することもありますが、対象地区の方は、作業当日に必要な飲み水などをあらかじめくみ置きしてご用意ください。

〔詳細〕水道整備課維持管理係（☎383 2439）へ。

冬期の認定料金を 精算します

水道料金・下水道使用料は、現行料金を維持するため、使用実績をもとにした見込水量（認定水量）で3か月間料金を毎月いただき、4か月ごとの検針で料金を精算しています。

冬期間の積雪により、屋外の地下式水道メータの検針ができないご家庭や事業所は、認定水量で料

金をいただく期間が通常よりさらに4か月長くなっています。このため、家族数が増減したり、融雪槽に水道水を使用したりするなど、使用状況の変動により、認定水量と実際の使用水量との間に差が生じ、精算月（検針する月）の料金が前月の料金に比べ、一時的に多くなったり、反対に料金を

お返ししたりする場合があります。認定水量は概算ですので、出産や進学などによる使用人数の変化や、長期不在などで使用水量の変動が見込まれるときには、ご連絡ください。

〔詳細〕営業センター料金担当（☎385 4987）へ。

■地区別検針日程

検針する月	地 区
4. 8. 12月	大麻全域、文京台
5. 9. 1月	条丁目、緑町、萩ヶ岡、王子、一番町、弥生町、工栄町、東光町、上江別、上江別東町、上江別西町、上江別南町、ゆめみ野南町、ゆめみ野東町、江別太、萌えぎ野西、萌えぎ野中央、萌えぎ野東、豊幌、豊幌花園町、豊幌美咲町、豊幌はみんぐ町、角山、元野幌、東野幌、西野幌、高砂町
6. 10. 2月	野幌松並町、野幌末広町、野幌住吉町、野幌代々木町、元江別、若草町、元町、牧場町、元江別本町、見晴台、対雁、元野幌の一部、中央町、野幌寿町、野幌屯田町、野幌美幸町、新栄台、文京台東町、文京台南町、文京台緑町、向ヶ丘、幸町、錦町、いづみ野
7. 11. 3月	野幌町、美原、篠津、中島、八幡、野幌東町、東野幌町、東野幌本町、朝日町、あけぼの町、野幌松並町の一部、野幌末広町の一部、野幌代々木町の一部、東野幌の一部、錦町の一部、緑ヶ丘、西野幌の一部、あさひが丘、野幌若葉町

水道料金のお支払いは

水道料金のお支払いには、便利な口座振替をお勧めします。留守がちのご家庭やお忙しい方などには、大変便利です。



便利な口座振替で

- 手続き
お取引のある金融機関の窓口へ、領収書と預金通帳およびご使用の印鑑をご持参ください。
 - 振替日 毎月25日。
 - 取扱金融機関 銀行、信用金庫、農協、信用組合、ゆうちょ銀行、郵便局。
- 経営の効率化と環境問題への配慮から、領収書の送付を省略する取り組みを実施しています。領収書の不要な方は、水道部営業センターへ電話でご連絡ください。

〔詳細〕営業センター収納担当 ☎ 385-1215